

平成30年度 守山区在宅医療・介護 市民向け講演会

住み慣れた守山区で 最期まで過ごすために

入場無料

定員400名

申込不要

日時

平成31年1月24日(木)

14:00~15:30 開場13:30

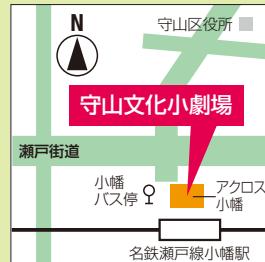
会場

守山文化小劇場

名古屋市守山区小幡南一丁目24番10号 アクロス小幡3F

交通
アクセス

●名鉄瀬戸線・市バス曾根11号系統「小幡」下車すぐ
※駐車場に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。



1. 開催挨拶

守山区医師会 会長 志水 明浩

2. 講演テーマ

講師

きくち 教児氏

プロフィール

【年齢】1953年生65歳(前期高齢者)

【講演活動】

『西洋医学・東洋医学のいいとこ取り』
『井戸端会議の「ツボ!」』『食は地球を救う』
『医食同源・男チャングムの提言』

【出演番組】

日本テレビ「ズームイン!朝!!!」
中京テレビ「夢R人生」
東海ラジオ「きくち教児の楽気!DAY」他多数
【資格】調理師、鍼灸師、食剤師、
文科省社会・体育指導員、日赤救急員
【特技】茶飲み話



3. 対談 テーマ きくち 教児氏と考える終末期医療

対談者 一社)名古屋市医師会 理事 浅井 富成

4. 閉会挨拶

守山区在宅医療・介護連携推進会議 議長 緒方 正樹

お元気ですか?

～おのれおしゃらまんじゅうでホッカホカ～

私は今日まで生きてみました。
ときには誰かの力を借りて…

吉田拓郎さんの『今日までそして明日から』
初めて聴いた時は衝撃的でした。
今、還暦も過ぎ、力を借りる側から、『お貸しする側』になりました。
なりつつあるような気がします。もちろん微力ではあります。
東日本大震災。岩手県釜石市。
私の母校、中学校の体育館は遺体安置所になりました。
たくさんの私より若い方達が横たわっていたそうです。
今、還暦を過ぎ、自身の歩みを振り返ることも多くなりました。
何かさせていただきたい、そんな私があります。



問合せ先

守山区はち丸在宅支援センター TEL 052-795-0874

主催：守山区医師会 守山区はち丸在宅支援センター

守山区役所福祉課・志段味支所区民福祉課・守山保健センター保健予防課

共催：守山区東部・西部いきいき支援センター